

問題用紙

【専門科目】

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻 専門科目

《 令和8（2026）年度 第I期 入試問題 （100点満点） 》

試験時間 令和7年9月20日 10:00～11:00

[注意事項]

- 1.本問題用紙は、修士論文研究コースの志願者（ただし、【経営組織論】を第1志望専修科目とする者を除く）、および特定課題研究コースの志願者を対象としたものです。
- 2.受験者は、以下の問題から、かならず1題を選択して解答してください（複数題を選択することはできません。複数題の解答が記入されていた場合、その答案は全て採点されませんのでご注意ください）。
- 3.答案用紙には、まず志望コース名に○をつけ、受験番号と氏名を記入してください。次に選択した専門科目名を1つ記入してから解答してください。
- 4.参考書・辞書の持込はできません。
- 5.問題用紙は、答案用紙とともに回収します。
- 6.その他、試験開始前の注意事項をよく聞いてください。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名【事業戦略論】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問1.

経営資源が持続的な競争優位の源泉となる条件について説明しなさい。（30点）

設問2.

参入障壁が高く、退出障壁（撤退障壁）が低い業界において、業界内の競争の激しさや企業の収益性はどのような傾向を示すと考えられるか。理由とともに説明しなさい。（30点）

設問3.

不確実性の高い経営環境では、事前に策定した戦略がすぐに陳腐化する可能性がある。そのため、「あらかじめ詳細な戦略を立てるよりも、現場の判断で柔軟に動いた方がよい」とする見方も存在する。それにもかかわらず、多くの企業が中長期的な戦略を策定し、それに基づいて意思決定を行おうとするのはなぜか。このような「事前計画としての戦略」の意義と限界について論じなさい。（40点）

以上

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 経営組織論 】

問題. 組織行動（Organizational Behavior）を分析するうえで、人間（個人）がどのように意思決定（Decision Making）するのかを理解しておくことが重要である。このことを前提として、次の4つの設問に、それぞれ解答しなさい。

設問1. 「意思決定（Decision Making）」とは何か。簡潔に説明しなさい（15点）。

設問2. 人間はどのように意思決定するか。人間の「(合理的な) 意思決定プロセス（Decision Making Process）」について簡潔に説明しなさい（35点）。

設問3. 人間の意思決定プロセスは、過去に経験した問題を解決する「定型的なプロセス」と経験が乏しい問題を解決する「非定型的なプロセス」に大別される。これら2つのプロセスについて、それぞれの特徴を説明しなさい（25点）。

設問4. 人間の意思決定プロセスに対して、組織はどのような制約を課すと考えられるか。（設問1～3で解答してきた）人間の意思決定プロセスの種類や特徴を前提として説明しなさい（25点）。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 経営情報論 】

問題. 次の **3** つの小問題それぞれについて解答しなさい。

(1) 次の (ア) から (オ) の 5 つの中から 2 つを選択して、それぞれを説明せよ (各 20 点)。

(ア) ソフトウェアのライフサイクル

(イ) 情報化投資

(ウ) クラウドコンピューティング

(エ) オフィス情報システム

(オ) ウォーターフォール型ソフトウェア開発モデル

(2) インターネットビジネスに新規事業として参入する際に、着意すべき事項を説明せよ (30 点)。

(3) 企業活動における情報システムの活用に関する具体的な事例を示し、そのメリットとデメリットを説明せよ (30 点)。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名【情報システム論】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

近年の情報システムでは、リソースやアプリケーションだけでなく、情報システムの監査やITガバナンスの側面も重要視されている。そこで、以下の3つの側面から監査やITガバナンスについて、それぞれ解答しなさい。

設問1. 情報システム監査について、以下の用語を説明しなさい。

①監査時期、②事前準備、③監査の実施、④監査対象、⑤監査時期、⑥報告、⑦監査計画の作成、⑧フォローアップ

設問2. 情報セキュリティ監査について、以下の用語を用いて説明しなさい。

①定義、②目的、③改善、④評価、⑤助言、⑥勧告、保証型監査

設問3. ITガバナンスの標準的なフレームワークのCOBIT (Control Objectives for Information and related Technology) の定義を示し、何を実現するのかを説明しなさい。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 企業論 】

問題. 次の（2）つの設問について、それぞれ解答しなさい（各 50 点）。

設問 1. 経営学が主な研究対象とする私企業（営利企業）を形態からみると、株式会社などの個別企業形態と企業集団や系列などの結合企業形態に分類することができる。特に、日本における結合企業形態は、海外と比べその独自性が注目されてきた。結合企業形態について、企業集団や系列に言及しつつ、歴史的背景や特徴、近年の変化について説明しなさい。

設問 2. 日本におけるコーポレート・ガバナンス改革は、企業の不祥事や長引く業績不振を背景とし、海外の取り組みも参考にしながら進められてきた。特に、2000 年以降のコーポレート・ガバナンス改革について、具体的にどのようなことが行われてきたのか、その背景や特徴について説明しなさい。

以上

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名【事業創造論】

問題. 次の（5）つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問 1.

起業家活動が活発化すると国の経済成長が実現する理由について、具体的な事例などを交えて説明しなさい。（20点）

設問 2.

ビジネスプランを作成する目的について記述するとともに、その具体的な内容を説明しなさい。（20点）

設問 3.

事業創造におけるスタートアップ期のジレンマについて、「キャズム」の概念を用いて説明するとともに、それを克服し企業成長へ挑戦するための「キャズム越え戦略」について具体的に論述しなさい。（20点）

設問 4.

日本経済の活性化の重要な存在として中堅企業が注目されている。その理由を提示するとともに、優良中堅企業の特徴を説明しなさい。（20点）

設問 5.

ソーシャルビジネスとソーシャルアントレプレナーについて説明するとともに、ソーシャルビジネスの具体的な事例をあげて、現代社会における重要性を論述しなさい。（20点）

以上

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名【 経営史 】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

日本では戦後改革を経て財閥は完全に解体されたが、1950年代から70年代にかけて6大企業集団が形成された。6大企業集団について以下の順序で説明せよ。

設問1. 企業集団が形成された理由を、以下の用語を使用して説明せよ。

用語：財閥解体、安定株主、敵対的買収、株式相互持合い。

設問2. 企業集団には、銀行の系列融資、株式の相互持合い、社長会、同系商社による集団内取引などの基本的特徴があるが、それぞれの特徴とそのメリットを簡単に説明せよ。

設問3. 「株式の相互持ち合い」には、経営者の主権（経営者の戦略的決定の自由度）を株主から保証する機能がある。その理由とメリットを説明せよ。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください。

専門科目名【 マーケティング論（データサイエンス） 】

問題. ある店舗で「Aブランド米 5kg」と「B備蓄米 5kg」を次の表に示された価格で販売したところ、同表に示された販売数量を得た。この状況のもと、以下の6つの設問について、それぞれ解答しなさい。なお、販売数量は需要量とみなす。

		2025年5月	2025年6月	2025年7月
Aブランド米 5kg	価格（円）	4500	4400	4300
	販売数量（袋）	600	550	560
B備蓄米 5kg	価格（円）	—	2500	2400
	販売数量（袋）	—	600	700

※この表に示された数値は入試問題として設定された架空のもの

設問1. 需要の価格弾力性とは何か、その数値の意味を含めて説明しなさい。

設問2. 「Aブランド米 5kg」の 2025年5月と6月の販売実績にもとづき、需要の価格弾力性を計算し、小数点以下4桁目を四捨五入し、小数点以下3桁目までの結果を示しなさい。なお計算式は、

$$\text{需要の価格弾力性} = \left| \frac{\text{需要変化率}}{\text{価格変化率}} \right|$$

を用いなさい（計算式中の2つの縦棒|はその内側の絶対値を表す）。

設問3. 需要の交差価格弾力性とは何か、その数値の意味を含めて説明しなさい。

設問4. 「Aブランド米 5kg」と「B備蓄米 5kg」の 2025年6月と7月の販売実績にもとづき、「B備蓄米 5kg」による「Aブランド米 5kg」に対する需要の交差価格弾力性を計算し、設問2と同様の桁数で結果を示しなさい。なお計算式は

$$\text{需要の交差価格弾力性} = \frac{\text{Aブランド米 5kg 需要変化率}}{\text{B備蓄米 5kg 価格変化率}}$$

を用いなさい。

設問5. 設問1と設問2の結果にもとづき、「Aブランド米 5kg」はどのような性質・特徴をもっているか説明しなさい。

設問6. 設問3と設問4の結果にもとづき、「Aブランド米 5kg」と「B備蓄米 5kg」はどのような関係にあるか説明しなさい。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 国際経営論 】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問1. OLIパラダイムにおける「O」「L」「I」がそれぞれ意味するものを説明せよ。

設問2. OLIパラダイムを用いて、近年の日本の自動車企業によるインドネシアまたはインドへの直接投資の動向を説明せよ。具体的な企業の事例を挙げ、O・L・Iの観点から整理すること。

設問3. 持続可能な開発目標（SDGs）やESG投資の潮流を踏まえ、CSR／CSVの枠組み（正義を本文中に必ず書くこと）が企業の長期的価値創造を説明する上でどのような限界を有しているかを論ぜよ。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 生産管理論 】

問題. 次の2つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問1. 大量生産システムの成立に貢献したのは自動車産業だといわれている。1)、2) それぞれ回答しなさい。

1) 20世紀初頭に自動車産業においてどのように成立したのか歴史的経緯を説明しなさい。

2) 自動車の大量生産システムの主な特徴について説明しなさい。

設問2. 製品アーキテクチャについて簡単に説明しなさい。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 財務会計論 】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問 1. 財務会計の機能（または目的）である利害調整機能と意思決定機能について説明し、意思決定機能の登場の背景または経緯と、その後の国内外の会計基準または会計理論に対する影響について説明しなさい。

設問 2. 設問 1 で挙げた 2 点の財務会計の機能を果たす国内における現在の制度会計の法律、省令または政令（規則）について挙げ、それぞれどのように財務会計の機能が具体化されおり、また差異があるかについて説明しなさい。

設問 3. 設問 1 で挙げた 2 点の財務会計の機能のうち意思決定機能におけるモラルハザードおよび逆選択について、具体例とともに説明しなさい。

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名【制度会計論】

問題. 企業会計基準委員会が 2005 年 12 月に公表した企業会計基準第 5 号「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（以下、「本会計基準」という。）に関連して、次の 3 つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問 1. 本会計基準の公表により、「資本（の部）」という表記から「純資産（の部）」に代えることになったが、「資本」ではなく「純資産」として表示することの適切性について説明しなさい。（40 点）

設問 2. 本会計基準の公表により、純資産を株主資本と株主資本以外の各項目に区分することになったが、その区分理由について説明しなさい。（30 点）

設問 3. 本会計基準公表以前には仮勘定として負債の部に計上することとされていた新株予約権が、「純資産の部」に記載されることになった理由について説明しなさい。（30 点）

出題用紙

国士舘大学大学院 経営学研究科 修士課程 経営学専攻

専門科目

まず、解答用紙に志望コース名・受験番号・氏名を記入してください。次に選択する専門科目名を記入し、設問番号を明記したうえで解答してください（ただし、「経営組織論」を専攻する場合、「経営組織論」以外の専門科目では受験できません）。

専門科目名 【 財務分析論 】

問題. 次の3つの設問について、それぞれ解答しなさい。

設問1.

損益分岐点分析とは何か、説明しなさい。

設問2.

安全余裕率とは何か、説明しなさい。

設問3.

損益分岐点分析を行うにあたっての前提条件について説明しなさい。